

新型コロナウイルス感染症に関する 倉吉市人権尊重宣言

1 差別の被害者にしない、させない。加害者にもならない。 誰もが感染しうる病気。闘うべき相手はウイルス！

感染者やその家族及び職場の人々、感染症対策や治療にあたる医療・介護従事者やその家族、また宅配業者をはじめ社会を動かす仕事に従事するすべての人々への差別・偏見やいじめ等は決して許されません。

2 正しい情報と知識に基づき冷静に行動しよう。 風評被害、心・社会の感染を防ごう。

新型コロナウイルス感染症については、不確かな情報や事実と異なる情報、デマもたくさん流れています。誤った情報や誹謗・中傷がネット上に書き込まれ、また自粛や外出制限、マスク着用などの行動規範から外れた人々への過剰な批判があふれています。誤った情報、うわさをむやみに転載・拡散しないようにしましょう。

3 孤立をなくそう。 心の病は人のつながりで予防しよう。

みんなが頑張っていることにねぎらいと敬意を払いましょう。自分を見つめ、自分ができていることを認め、安心できる方法で心の距離を縮め、相手を思いやる気持ちを持ち、お互いに助け合い、支え合いましょう。

